

地域医療支援センター（医師確保対策等の推進）の概要

1 目的

地域医療支援センターは、県内の医師不足の状況等を把握・分析し、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足病院の医師確保の支援等を行うことにより、医師の地域偏在を解消する。

（地域枠の調整や派遣先病院の検討についても実施しております）

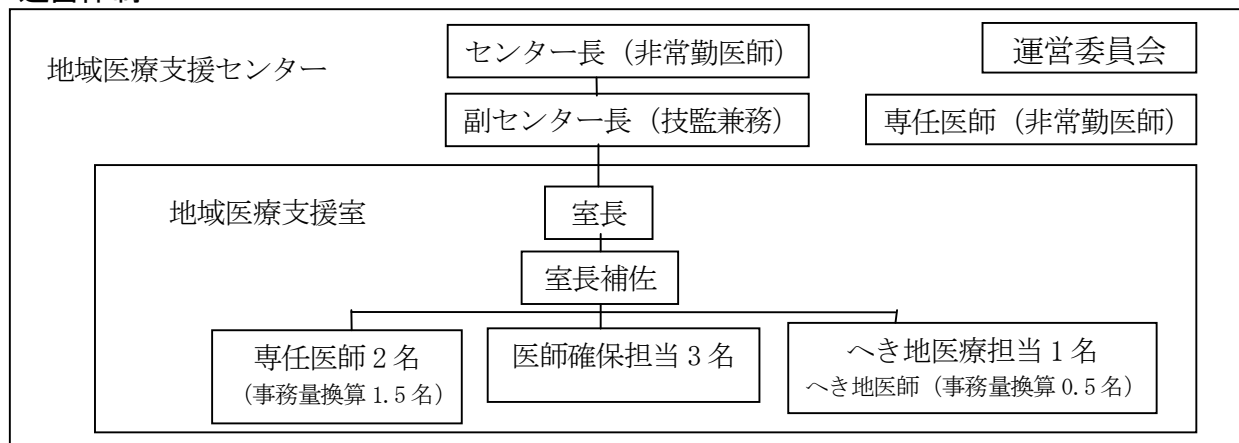
2 設置時期

平成27年4月1日

3 設置場所

健康福祉部保健医療局

4 運営体制



5 事業内容

地域医療支援センターでは、地域医療介護総合確保基金を活用して、地域枠医師の赴任調整や女性医師の勤務環境の改善などの医師確保事業を実施する。

6 27年度予算額

地域医療支援センター所管事業費 672,153千円 (241,081千円)

① 地域医療支援センター運営事業費（新規）	25,901千円
<ul style="list-style-type: none"> 医師不足の状況等を把握・分析するため、専任医師を配置し、医療機関へのヒアリング調査などを実施 運営方針・事業内容等について検討を行うための運営委員会の設置 	
② 女性医師等就労支援事業費補助金（新規）	117,948千円
職場を離れた女性医師への復職支援、短時間勤務等を取り入れる医療機関への助成など、女性医師が育児をしながら働くことができる体制整備への支援	
③ 先進的医療技術向上専門研修事業費補助金（新規）	210,000千円
県域全体の診療技術の向上等を図るため、県内の医学部を有する4大学等が先進的で優れた診療技術を有する分野で専門研修プログラムを作り、全国の有望な若手医師等が県内で学ぶことができる人材育成の拠点づくりを支援	
④ 地域医療確保修学資金貸付金	171,300千円
県内の医学部を有する4大学の医学生に対し、県内の医療機関で一定期間勤務することを条件とした修学資金を貸与	
⑤ 医師派遣推進事業費補助金	63,560千円
医師派遣を行う医療機関に対して助成	
⑥ その他（総合医養成推進事業費始め3事業）	83,444千円